



RECRUITING INFORMATION



CONTENTS

RECRUITING INFORMATION

01

Company Top
会社情報

02

Our Service
サービス紹介

03

Workstyle
働く環境

04

Culture
文化

05

Recruitment
採用について

MISSION

「シゴト」の進化で、あらゆる組織に「チカラ」を

わたしたちファイルフォースは、

「よりシンプルに、よりセキュアに、より低コストで」

企業の業務高度化における課題を解決し、

日本全国の企業のDXを下支えし続ける日本に寄り添った純国産のサービスを展開します。

01

Company Top
会社情報

会社概要

会社名	ファイルフォース株式会社
設立	2001年3月30日
サービス提供開始	2014年4月
所在地	東京都千代田区丸の内3丁目3-1 新東京ビル4F
資本金	100,000,000円
代表取締役CEO	アラム サルキシヤン
事業内容	法人向けクラウドストレージサービスFileforce®の提供
主要株主	Intel Capital／株式会社NTTドコモ・ベンチャーズ／株式会社シーティーエス／株式会社ケイエスピー／ニッセイ・キャピタル株式会社／アーキタイプベンチャーズ株式会社／NTT東日本株式会社

代表取締役CEO

アラム・サルキシャン

Aram Sargsyan

1976年アルメニア共和国生まれ。

モスクワ国立総合大学を卒業後、カリフォルニア州立大学Hayward校のMBA取得。

1995年来日、早稲田大学と一橋大学商学・法学研究科での
国費留学を経て、当社を設立。

日本国内の複数のIT企業でソフトウェア開発から

ITソリューション営業まで、企業ITのあらゆる分野を経験。

一般社団法人日本クラウドセキュリティアライアンスの理事も務める。



MESSAGE

私たちは、もっと日本の商習慣や文化、働き方に合わせたクラウドストレージサービスを展開したいという思いで、2014年に“Fileforce”をリリースしました。

現在サービス利用社数は25,000社※を突破し、業界・業種を問わず多くのお客様に支持されています。

クラウドストレージという市場はすでに成熟しきっているというイメージをお持ちの方も中にはいらっしゃるかもしれませんが、そんなことはありません。

クラウドストレージを通じた企業の業務改革はまだまだ成長する余地があり、社会における様々なインパクトを残していくことができると思っています。

ファイルフォースでは世界各国から優秀な人材を集めており、多様性に富んだ社員が多いのが特徴です。

それぞれが大きな裁量権を持ち、少数精鋭の組織で事業を動かしているため、幅広く豊富な経験を積むことができますでしょう。

ぜひ一度お話の機会をいただけると嬉しいです。

代表取締役CEO／アラム サルキシヤン

※OEMサービスなどを含む

02

Our Service

サービス紹介

純国産クラウドストレージ（ファイルサーバー）と PCのデータレス化で日本企業の業務と セキュリティに向き合い続ける



ファイルフォースは、法人向け純国産クラウドストレージ（ファイルサーバー）「Fileforce®」の提供を通じて、日本の商習慣に寄り添った「企業内のデータの一元管理」を支援しております。また、2026年4月よりPCのローカルディスクにデータを残さない「データレス化」を実現するデータレスクライアントサービス「SecurePC™」の提供を開始しました。

セキュアなクラウドストレージ「Fileforce®」とPC上でデータを保護する「SecurePC™」を組み合わせることで、情報漏えいやデータ損失など、あらゆるリスクから企業のデータを守ります。



”日本企業の業務に寄り添う”
強いこだわりを持っています。

日本企業のビジョン・カルチャーに
合わせた「かゆいところに手が届く」
サービスを展開。

他国の法規制や国家間の関係性に左右されるカントリーリスクを
最小化するため、「データセンター」「開発拠点」「運用拠点」
のすべてを日本国内で保持しています。

Fileforce 4-Ds



Domestic Company

日本企業

Domestic Data Retention

国内データ管理

Domestic Development

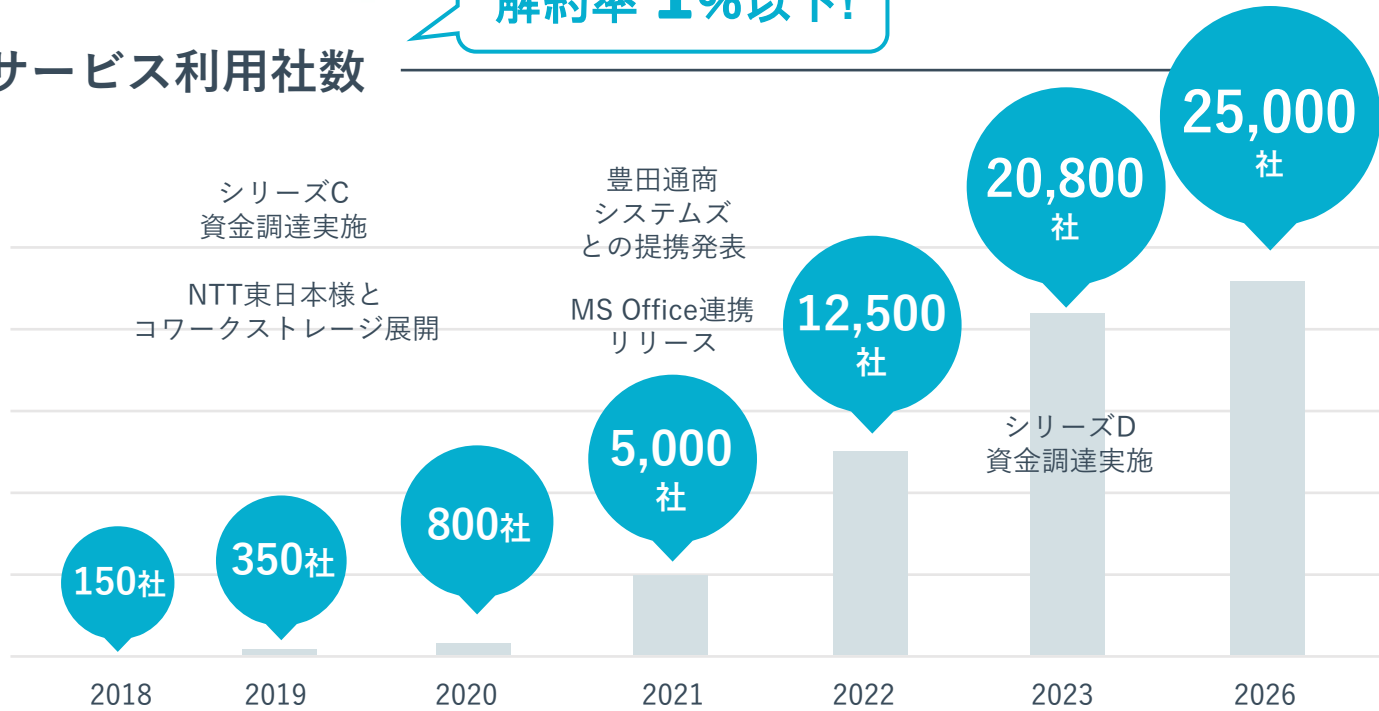
国内開発

Domestic Operation

国内運用

解約率 **1%以下!**

サービス利用社数



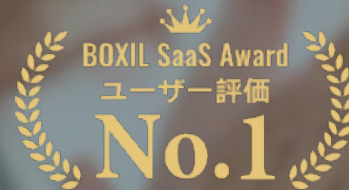
沿革

- 2001 株式会社ウェイズジャパン設立
- 2005 本社を神楽坂に移転
- 2009 電子雑誌事業を開始
- 2010 電子新聞事業を開始
- 2012 電子雑誌事業を売却
- 2013 クラウドストレージ事業へシフト
- 2014 ファイルフォース株式会社へ社名変更
- 2018 本社を大手町に移転
電子新聞事業を売却
- 2023 本社を丸の内に移転

受賞歴

BOXIL SaaS AWARD

BOXIL SaaS AWARD オンラインストレージ
部門で7期連続 Good Service 受賞
「お役立ち度No.1」ほか3項目の口コミ評価
No.1に選出



ITreview Grid Award (2026年Spring)

- ・オンラインストレージ部門
- ・ファイル転送サービス部門
- ・文書管理システム部門



👑 8期連続
オンラインストレージ部門

👑 7期連続
ファイル転送サービス部門

👑 7期連続
文書管理システム部門

01

直感的・シンプルに
利用可能

02

ファイルサーバー型
サービス設計

03

堅牢なセキュリティ

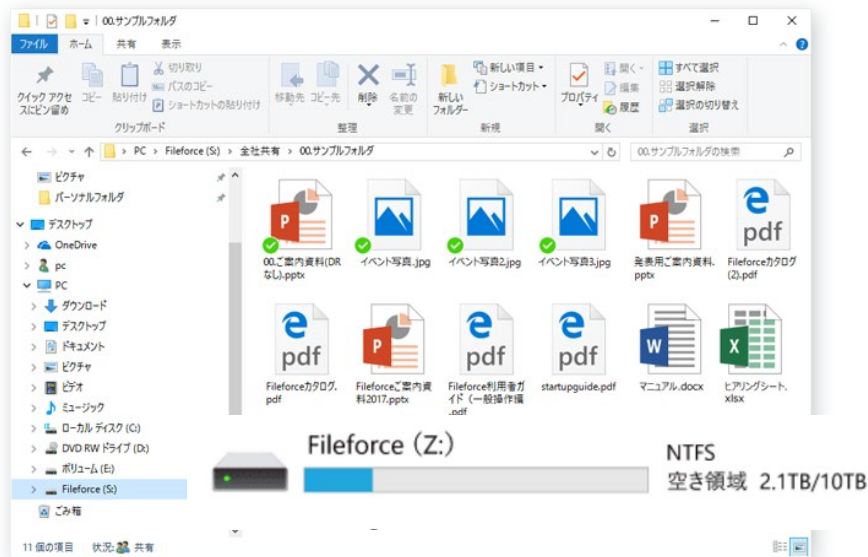
04

低導入・運用コスト

ユーザーに寄り添う、2つのインターフェース

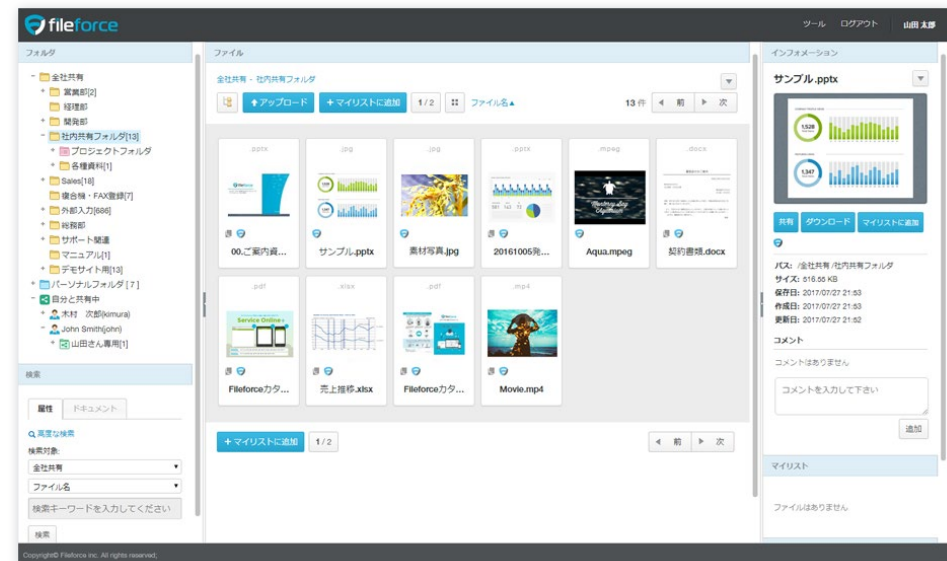
Fileforce Drive

専用アプリでPCにマウント。クラウドサービスでありながらWindowsのローカルディスクのような快適な操作性を実現。



Fileforce Web UI

様々なデバイスからブラウザでログイン。優れた検索機能やプレビュー機能でファイルの内容確認もラクラク。



01

直感的・シンプルに
利用可能

02

ファイルサーバー型
サービス設計

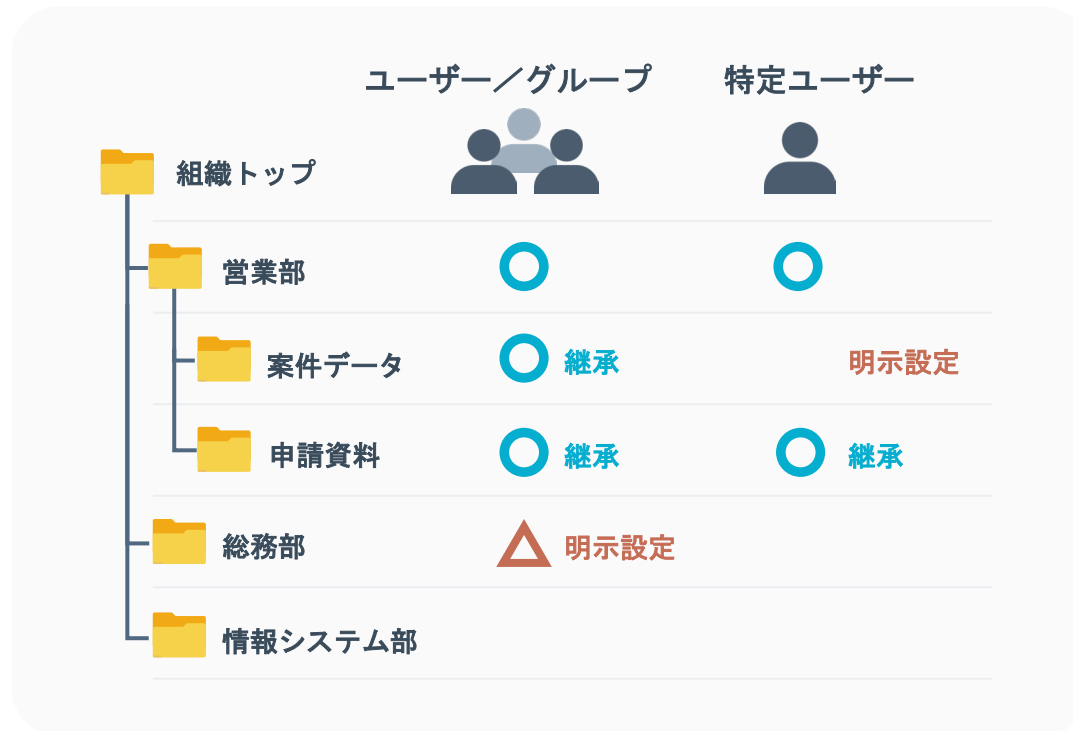
03

堅牢なセキュリティ

04

低導入・運用コスト

社内ファイルサーバーのように、管理者がストレージディレクトリ（外部記憶装置の保管場所）を中央管理し、それぞれのユーザーに対して必要な権限を付与する



特徴

- ✓ 詳細な運用ルールに合わせた詳細な権限設定が可能
- ✓ 社内ファイルサーバーやNAS※1からのリプレイスと相性がいい
- ✓ SSO※2標準対応で管理者の負担減

※1 Network Attached Storageの略。LAN接続の外付けHDD。

※2 Single Sign-Onの略。IDとパスワードを一度入力するだけで複数のサービスにログインして利用できる仕組み。

01

直感的・シンプルに
利用可能

02

ファイルサーバー型
サービス設計

03

堅牢なセキュリティ

04

低導入・運用コスト



ストレージ内データのセキュリティ

ファイルデータは全て暗号化。PCなどデバイス紛失時の情報漏洩リスクが低く、自動ウイルスチェックや自動バージョン管理機能を搭載。



詳細なログ管理&分析ツール

ユーザだけでなく管理者含め「いつ」「誰が」「何を？」を詳細にトラッキングし分かりやすく可視化。専門知識がなくとも簡単に確認可能。



高い耐久性

Fileforceのサービス基盤には1データあたり99.999999999%の耐久性を実現しているAWS S3を採用。プラットフォームとして高い信頼性を持つ。



ランサムウェア対策機能標準装備

ご利用社数25,000社以上のお客様の声を反映したランサムウェア対策機能を標準装備。手間なく、追加コストなく、万が一の感染時も容易なデータ復旧を実現し、被害を抑制。

01

直感的・シンプルに
利用可能

02

ファイルサーバー型
サービス設計

03

堅牢なセキュリティ

04

低導入・運用コスト

01

ユーザー数無制限 ×容量課金型

ユーザー数が無制限のため、ユーザー数の変動やユーザー数の多い企業においてメリットが大きい。

02

教育コストの低減

直感的に使えるUIのため、導入後の従業員への教育が最小限。

03

企業データの 「新陳代謝」を促進

ストレージ容量をコントロールすることで、データの精査を定期的に行い不要なデータのアーカイブ・破棄を促す。結果的に有用データへのアクセスが容易に。

ターゲットは日本の全ての企業

日本全国の企業・事業所の数は500万ヶ所以上。
Fileforceは特定の業界や業種に特化していない
ホリゾンタルSaaSであるため、
あらゆる産業のすべての事業所に対して入り込む
余地のあるサービスです。

ナショナルクライアントおよび地方公共団体を含む
25,000社※以上にご利用いただいております。



※クラウドストレージFileforceの導入社数。OEMサービスなどを含む

fileforce® × HIS

物理ストレージからの脱却

日々増える大容量ファイルの管理とセキュリティ対策が急務であったという旅行業大手の株式会社エイチ・アイ・エス様。

Fileforceを導入したことで元々運用していた物理ストレージのメンテナンス課題から開放されたうえ、社内外との安全なファイル共有やファイル活用を実現しました。利便性向上と業務効率化に加え、セキュリティ対策も強化した上で、新しいファイル管理手段の構築をすることができました。

[▶ https://www.fileforce.jp/casestudy/his/](https://www.fileforce.jp/casestudy/his/)





NTT東日本のオンラインストレージ “ワークストレージ”の要素技術として Fileforce®を採用

2021年4月8日より提供を開始したNTT東日本の中小企業等地域向けのオンラインストレージサービス「ワークストレージ」。NASやファイルサーバと同様の利用環境を実現し、ファイル共有機能等による社内外での業務コラボレーションの促進や、NTT東日本の回線認証によるセキュアな環境構築など、より柔軟で充実したクラウド活用を支援します。

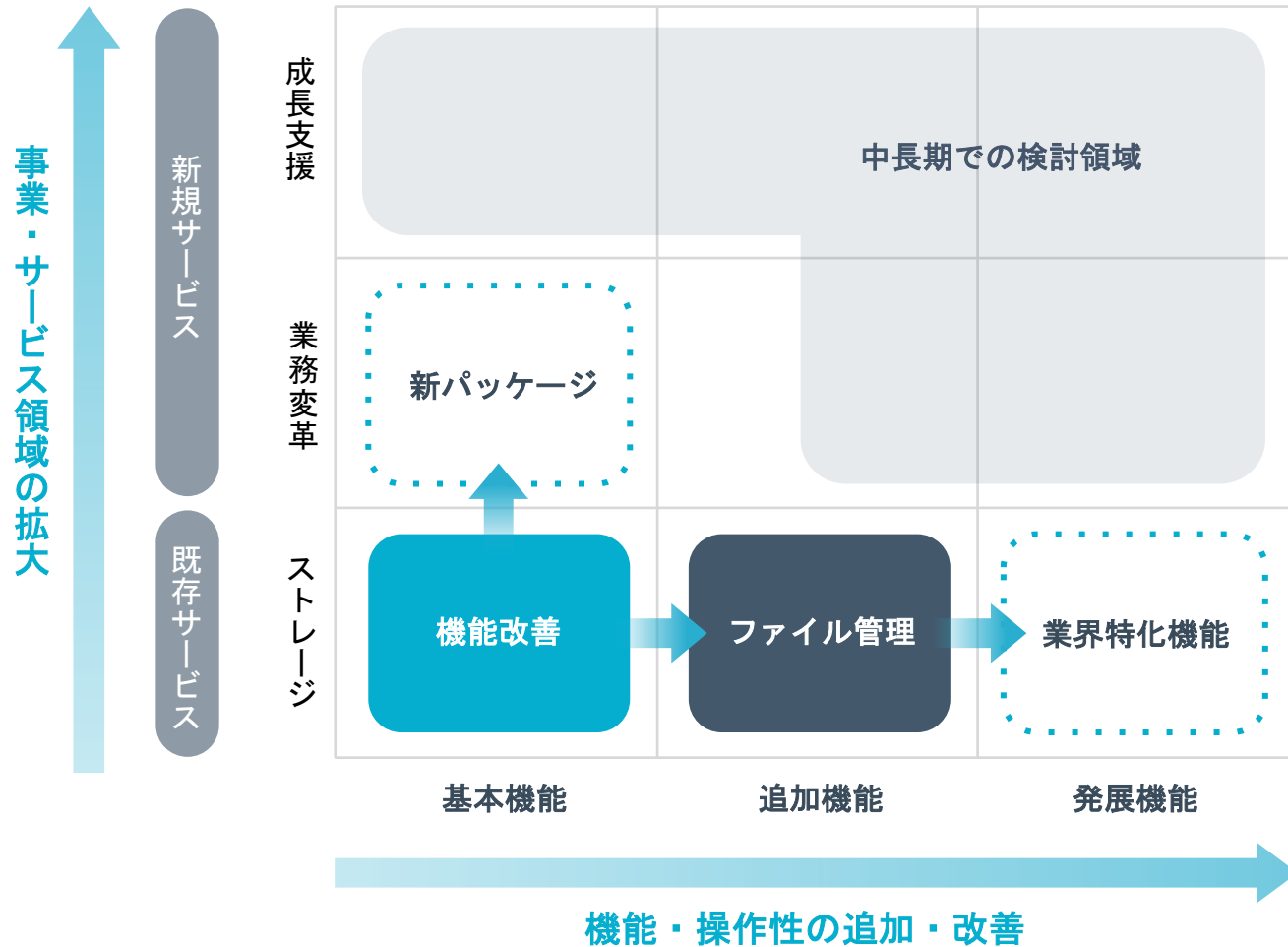
[▶ https://www.fileforce.jp/news/20210325news/](https://www.fileforce.jp/news/20210325news/)



Fileforceは
「ハコ」のその先へ



ファイルストレージとしての機能強化・拡充



1 基本機能の改善
安全性強化、管理画面改善など
例：セキュリティセンター など

2 追加機能の開発
SmartFolder™ など
・ 自動フォルダ作成、振り分け機能
・ 属性情報の自動読み取り、検索機能

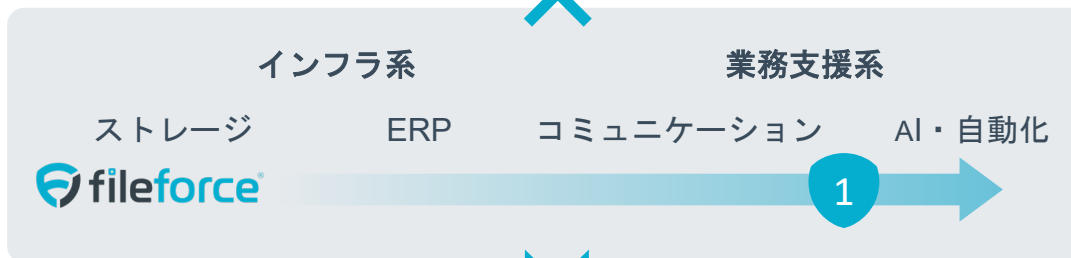
3 新規サービスの展開

蓄積したファイルやデータを軸とした業界変革を支援する新規サービスの展開

業界特化



汎用機能



職能機能



1

汎用機能としての機能追加
業界・職能を選ばない業務改善、効率化につながる機能

2

業界特化の機能追加
各業界の利用特性に合わせた機能

3

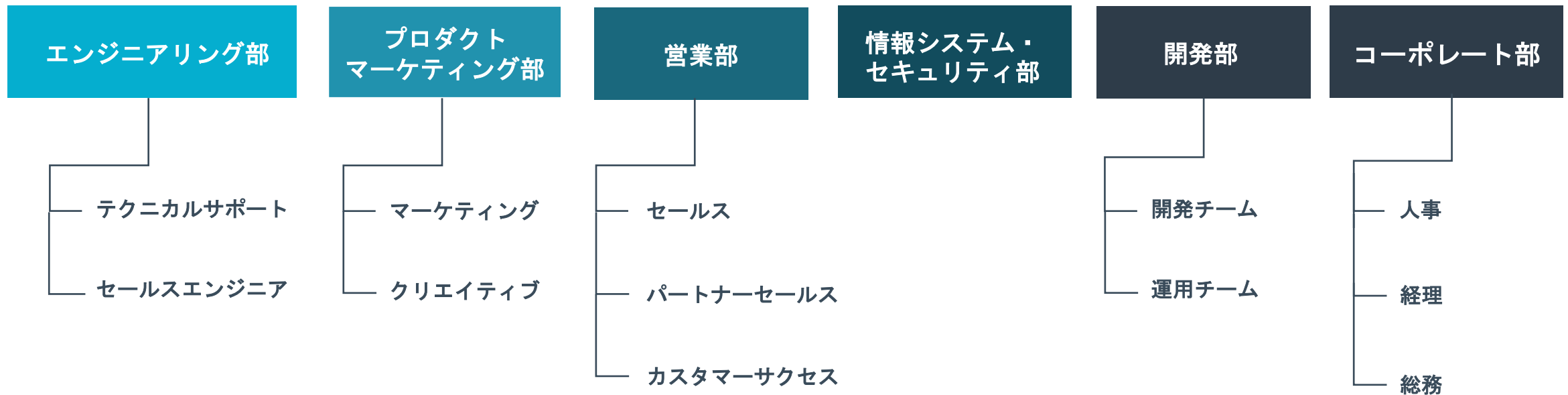
特定機能のSaaSを開発
新パッケージとして開発を検討

企業様のITインフラ及び業務のデジタル化を実現するためサービスを提供し続ける

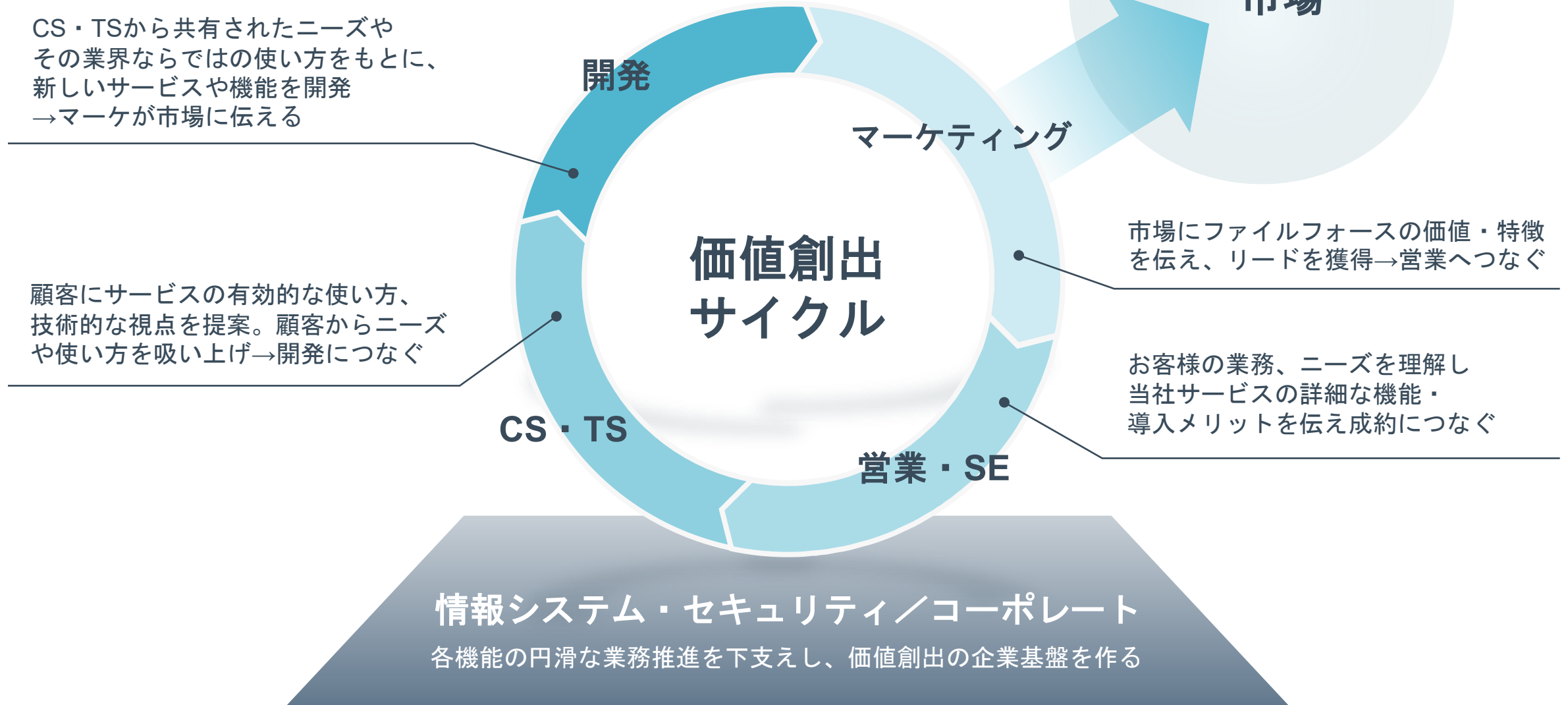
03

Workstyle
働く環境

各部門が裁量をもって経営陣の直下で業務を推進

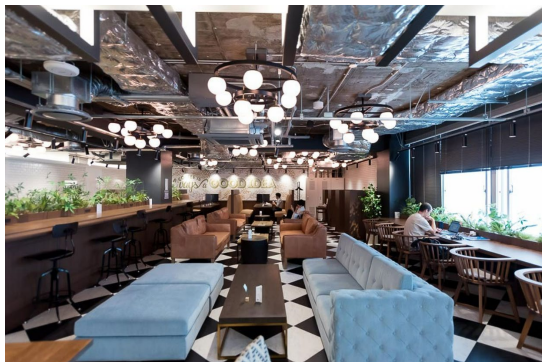


各ポジションの動きと連携



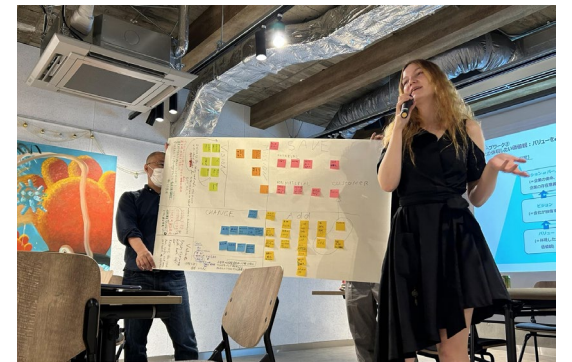
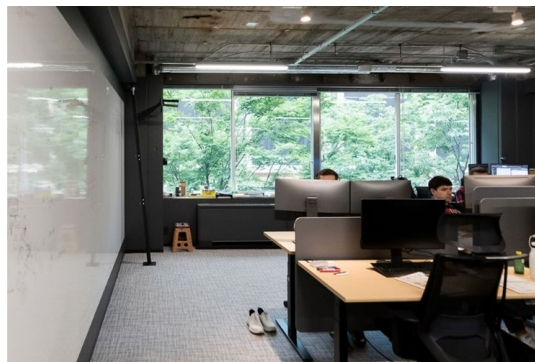
オフィス

無料のウォーターサーバー・コーヒーマシンがあり、
こだわりのマシンで淹れたてのコーヒーがオフィスで楽しめます。



社員交流

社内交流イベントも行っております。特に忘年会は当社の一大
イベントで、豪華なビンゴ景品など毎年好評です。
(2025年度は帝国ホテルにて実施しました)





充実の休暇制度

年間休日130日以上

夏季休暇・FF休暇をそれぞれ年間5日間、
有給休暇とは別に取得が可能。

年間休日134日（※2025年度実績）

2023年度の年末年始休暇は17連休に。



自己啓発に向けた支援制度

新しい知見をどんどん取り入れてほしい
という思いから導入。

- ・書籍購入補助
- ・資格取得/セミナー受講補助



柔軟な働き方

- ・フレックスタイム制
コアタイム：11:00～17:00
- ・リモートワーク制度
事前申請制にて、月4回まで取得可能。
- ・1か月フル出社で、
出社インセンティブ支給（2万円/月）



健康促進に向けた取り組み

- ・FIT制度
ジムなどの費用を月20,000円まで会社
負担します。
- ・関東ITソフトウェア健康保険組合に加入。
毎年の定期健康診断の他、婦人科健診も
会社負担で受診できます。

04

Culture
文化

平均年齢

39歳

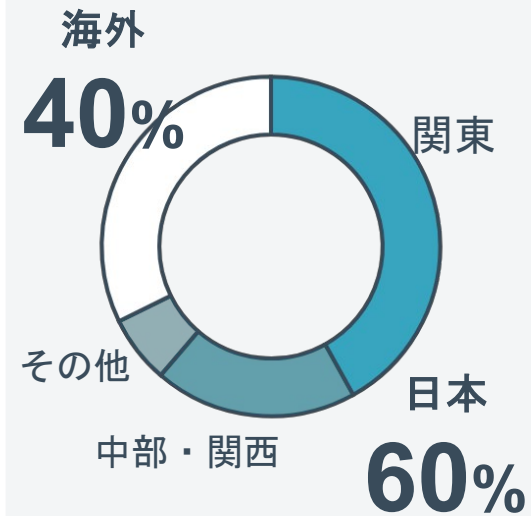


平均残業時間(月間)

10H



出身地



出身業界

IT、人材、航空、広告、通信、商社、コンサルタント、情報セキュリティ、ソフトウェア、国家公務員、ベンチャーキャピタル など

05

Recruitment
採用について

私たちが大切にしているスタンス

当社では、チームで成果を創出することを重視しており、
以下のようなスタンスをお持ちの方が、特に活躍しやすい環境です。

- 協調性と柔軟性を持って行動できる
 - └ 自身のルールに固執せず、組織の状況・背景を踏まえて全体最適で判断できる
- フォロワーシップを発揮できる
 - └ 個人の成果だけでなく、チーム全体の成功に喜びを感じられる
- 前向きに挑戦し続けられる
 - └ スピード感あるベンチャー環境を楽しめる
- 建設的にコミュニケーションできる
 - └ 課題を指摘するだけでなく、改善の提案として発信できる
- 異文化や多様性を尊重し、信頼関係を築ける
 - └ 経営陣を含む多様なバックグラウンドを理解し歩み寄れる
- 少数精鋭の環境で、大きな裁量を持って働きたい
- 自社プロダクトへのこだわりと顧客視点の双方を大切にできる



We are hiring!
